

帆檣成林

—はんしょうせいりん—

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.3

「帆檣成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。人が多く出入りする活気ある「みなと」をイメージさせる言葉です。

CONTENTS

- 特集1 ボランティアスタッフと歩んだ一年 P 2・3
- 特集2 企画展「蒲原のあけぼの」 P 4
- 常設展示室から「繰り返す水害(装置模型)」 P 5
- おすすめの一冊『地域と歩む史料保存活動』 P 5
- みなとびあ研究notes 新潟の風物詩・鮭の味から歴史を探る P 6
- 館長日記「一気に広がった前期古墳の北限」 P 7
- 収蔵資料紹介【盆踊図】 P 7
- みなとびあの人・人 No.3 受付 P 8



「蒲原のあけぼの」開幕2日前 展示準備作業の風景

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
帆檣成林
Vol.3

新潟市歴史博物館の催し物

2005年7月~10月

企画展	企画展関連イベント	体験プログラム
7月 蒲原のあけぼの 7.16 8.28	18日 特別講演会 23日 関連講座 31日 土器をつくってみよう	16・17日 かみしばいを見に行こう 23日 まがたまをつくらう 30日 こども講座
	6日 関連講座 21日 関連講座 21日 ミニチュア土偶作り	6日 ぼんぼん船をつくってみよう 13・14日 いろいろBOX大集合! 27日 こども講座
9月 新潟の鮭 9.17 ~11.6	9日 鮭展関連特別講演会	3・4日 かみしばいを見に行こう 18日 語り:まちのくらし 24日 こども講座
		2日 語り:新潟大火 22日 敷地内自然観察会 29日 こども講座

※詳細につきましては、当館HP、または博物館までお問い合わせ下さい。

【蒲原のあけぼの展 展示解説会】

- 日 時/会期中の毎週日曜日 午後2時より
- 場 所/新潟市歴史博物館 企画展示室
- 定 員/なし
- 申し込み/不要です。当日、企画展示室前にお集まりください。

企画展示観覧券
が必要です。

【蒲原のあけぼの展 関連講座】

開催日	テーマ	講師	時間
7月23日(土)	角田山麓に暮らした縄文人	前山 精明	●時 間/午後2:00~4:00 (8/21日のみ午後3:00~5:00)
8月6日(出)	弥生の砦・八幡山高地性集落	渡邊 朋和	●場 所/新潟市歴史博物館 本館2階セミナー室
8月21日(日)	ヤマト政権の蒲原進出	甘粕 健	●資料代/無料 ※募集は終了しています。

次回企画展

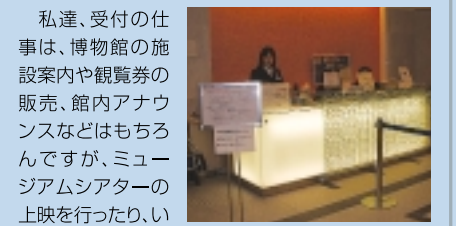
新潟の鮭

【会 期】9月17日(土)~11月6日(日)
新潟の鮭展 関連特別講演会
越後衆の北海道出漁(仮題)
【開催日】10月9日(日)【講師】赤羽 正春 氏【定員(予定)】160名

◆申し込み・詳細につきましては当館HP、または博物館までお問い合わせ下さい。
お問い合わせ先 新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市柳島町2-10 TEL.025-225-6111 FAX.025-225-6130
URL: http://www.nchm.jp e-mail:museum@nchm.jp

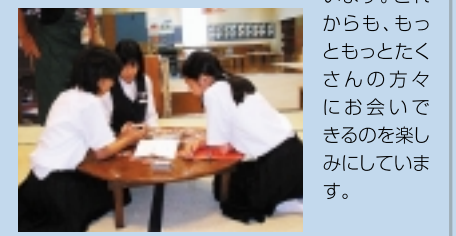
みなとびあの人・人

No.3 受付 川本 優梨香



私達、受付の仕事は、博物館の施設案内や観覧券の販売、館内アナウンスなどはもちろんですが、ミュージアムシアターの上映を行ったり、いろいろなグッズを売っておみやげ屋さんになったり、また、ある時は旧新潟税関庁舎の番をして、ある時は体験の広場のやさしいお姉さんになったり・・・と、毎日さまざまな変わります。でも、どこの担当になっても変わらないのは、ご

来館いただいた皆様に、気持ちよく見学や体験をしていただけるように、明るく、親切な対応を心がけること。皆様の、みなとびあで過ごされた楽しい時間の中に、私達もいることができれば幸せに思います。これからも、もっとたくさんの方々にお会いできるのを楽しみにしています。



こども体験講座

ミニチュア土偶作り

【日 時】8月21日(日) 午後2時~午後4時
【場 所】新潟市歴史博物館 たいけんのひろば
【参加費】200円
【申し込み】不要です。
当日たいけんのひろばにお集まり下さい。



編集後記

「帆檣成林」第3号、いかがでしたか。今号の表紙は、現在開催中の企画展「蒲原のあけぼの」の開幕2日前の準備作業の様子です。この編集後記を書いているのは開幕前日ですが、まだまだ作業は続いています。
今回の主役である土器類は、修復してあるものかほとんどで、展示具や綿布団などを用いながらの、気を使う作業が夜中まで続きます。新・新潟市域の源流を探る「蒲原のあけぼの」展へぜひ足をお運びください。(土田)